

## 高橋 信一さん（昭和37年卒）

岩手クロスタニン販売株式会社 代表取締役

### ◇お仕事の内容を教えてください

会社を経営しています。社是は『<sup>あす</sup>未来に向かって今を大切に…』です。これは今の姿は過去どう頑張ってきたのかで現在の姿がある、未来の姿は何処にあるのか、それは今、何を考えどう頑張っていくのかで決まってくる、という想いを込めています。

販路は「岩手・宮城・千葉・新潟」方面に広がっています。

独立した販社ですが、本社が岐阜県にあり、物づくりの思想が「天然物をもって効く物をつくる」天然物には無限の可能性がある。原料の調達から成分の抽出、培養、商品化まで全て自社工場で行っているので安心です。



### ◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

本社の事業に対する考え方は「人の健康と地球の環境に貢献する」です。特許の数は160を超え、世界三大基礎研究所の1つの「ワイツマン科学研究所」との共同研究が30年以上に渡っています。また、30以上の大学との共同研究を経てエビデンスが確立されている事もあり、お客様から健康を取り戻したと感謝される事が多くあり、岐阜の本社には改めて物づくりの思想をこれからも続けて欲しいと思っています。

### ◇将来の夢を教えてください

本社の特殊な藻「ドナリエラ」の培養工場（敷地面積10万㎡）がイスラエルにある事もあって13回ほど訪問しています。将来的に10倍規模にする構想もあるので、出来たら訪問して見たいと思っています。また、厳しい環境下の所でも生きている藻は不思議な力を持っている可能性があるとの仮説があり、それだけで北極圏に行ったこともあります。そこは夏でもマイナス13℃で極寒になるとマイナス50℃にもなります。そんな過酷な環境でも生きている「ココミクサ」という藻の採取に関わる事が出来ました。商品化までは13年の歳月を要したと聞いています。岐阜の本社は、マイクロアルジェ（微細藻類）の開発・研究の専門メーカーなので、いつの日かアフリカに藻の探索に行き、商品化まで関わってみたい、そしてもっとお客様のために役に立つ会社になりたいですね。

### ◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

中学の時から柔道をやっていたので高校でも柔道をやりました。でも初段しか取っていません。家は商売をやっていました。商売には興味を持っていて手伝うことは苦にならなかったですし、卒業したらもっと修行したいと思っていたので、卒業後、横浜の間屋に就職し、3年頑張りました。話は変わりますが、家の近くに下宿し専北に通っていたのが女房で、正に「縁は異なる味の味なもの」で、出会った事に感謝しています。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

出会いが人生を変える、出会った人との繋がりを大切にする。人の広がりがある人生の広がりになると思っています。どういう人と出会うかで人生が変わることがあります。

ダスキンの創業者、日健総本社の創業者と出会ったことで今の自分があります。

私の人生のキーワードは「継続は力なり」です。やり続けることで道は拓かれる。そしてもう一つは、人生の設計図を持つこと。成りたい自分以上にはならない、という教えがあります。

人生の目標をもって頑張ってください。

\*\*\*\*\*

☆取材後記

取材中、専北の現状について多くの質問をされるなど、専北の動向を常に気にかけておられる高橋さんでした。七十代後半でありながら、コロナワクチン接種後は、飛行機等で全国各地に出張されているとのことで、精力的なその姿勢に多くの元気を頂きました。

高橋さん、健康に留意され、益々のご活躍を！（担当：Y）